

OpenChain Japan Work Group

Tooling Sub-Group

第13回ミーティング

Takashi Ninjouji

OpenChain Japan WG / Tooling SG

2020/9/29

Antitrust Policy Notice

- Linux Foundation meetings involve participation by industry competitors, and it is the intention of the Linux Foundation to conduct all of its activities in accordance with applicable antitrust and competition laws. It is therefore extremely important that attendees adhere to meeting agendas, and be aware of, and not participate in, any activities that are prohibited under applicable US state, federal or foreign antitrust and competition laws.
- Examples of types of actions that are prohibited at Linux Foundation meetings and in connection with Linux Foundation activities are described in the Linux Foundation Antitrust Policy available at <http://www.linuxfoundation.org/antitrust-policy>. If you have questions about these matters, please contact your company counsel, or if you are a member of the Linux Foundation, feel free to contact Andrew Updegrave of the firm of Gesmer Updegrave LLP, which provides legal counsel to the Linux Foundation.

【参考】

独占禁止法順守ポリシー (Antitrust Policy)

- Linux Foundation (以下LFと略す) の会議は、産業界で競合関係にある企業同士の参加が不可欠です。LFは、すべての活動を、適用されるべきすべての独占禁止法/競争法に則って運営します。従って、会議の出席者は、アジェンダに沿って会議を進め、国内外の独占禁止法/競争法の下で禁止されているいかなる活動にも参加しないよう、注意を払うことが非常に重要です。
- LFの会議において、またLFの活動に関連して、禁止されている行動の例は、
<https://www.linuxfoundation.jp/antitrust-policy/> から入手できるLF独占禁止法順守ポリシーに記載されています。これらの事項について質問がある場合は、あなたの会社の法律顧問に問い合わせるか、もしあなたがLFのメンバーであるならば、LFの法律顧問である Gesmer Updegrove LLP の Andrew Updegrove にお問い合わせください。

Tooling SG の目的

**OSS管理運用のためのOSS(ツール)を利用して、
Open Source Compliance において次を実現する**

- 1. 組織に応じたワークフローの構築**
- 2. 省力化 (オートメーション)**
- 3. 質の向上 (ツール、ワークフロー、コンプライアンスについて)**

Tooling SG の活動内容

日本語中心でOK

1. ツールの情報をまとめる / 発信する

(Globalコミュニティと連携)

2. 実際に使いながら勉強や議論する場の提供

(ツール紹介、セミナーやハンズオンの開催など)

3. 情報流通とツールのマッピング

(ワークフロー実現のために課題を洗い出し、他と連携して改善)

4. 活動に賛同するメンバ拡大のためのプロモーション

(OpenChain以外の会合での発表、Githubやその他メディアの活用)



本日の参加者 (所属組織名 a-z, あーわ順)

(所属組織)	(お名前)
Micware	土手さん
NECソリューションイノベータ	島さん
オリンパス	小泉さん
ソニー	小保田さん
東芝	濱さん(★)、島田さん、忍頂寺
パナソニック株式会社 アプライアンス社	星野さん
日立製作所	今田さん、山田さん、清時さん
日立ソリューションズ	渡邊さん、森下さん
富士通	青木さん
富士通コンピュータテクノロジーズ	浅羽さん、徳本さん
非記載希望 (含む 意向未確認)	4名

合計 20名

★本日の発表者: 1名

今回のアジェンダ

開会 & お知らせ

1 15:00 - 15:05

- Open Compliance Summit 2020 CFP 期限
"September 30, 2020, at 11:59 pm PST"
- EclipseCon 2020 で SW360 Antenna 関連の発表
Lars Geyer-Blaumeiser (Robert Bosch GmbH) . "Automated Open Source Compliance in Action"

2

発表・報告

15:05 - 15:35

濱さん (東芝).
「SW360 v11について」

15:35 - 15:45

その他 (話題のある方)

3

15:45 - 15:55

相談事項：次回以降の開催について

- 公式会合：第4火曜日の 16:00 – 17:00 かどうか？
- 提案:非公式会合 オフレコトーク会 第2火曜日 16:00 – 17:00

4

15:55

閉会 (繰り上げ終了の可能性もあり)



議事メモ (要旨)

Q: SW360 等で機械翻訳を活用するなどの話題があるようだが、なにを使用するのか？

A: 方針が示されている程度で、今後何を使うのかはまだ不明。

Q: SW360 で Vagrant を使いたい但推奨スペックはあるか？

A: 体感的に(仮想環境に振る)メモリは4GB(最低)か8GBあればというところか。

Q: (前記Qのつづき) 非力なマシンで試したらシステムがハングした。(メモリは)16GBあれば、よさそうか？

A: おそらく。

Q: SW360とORTとが連携しているようだが、どんなことか？

A: ステータスは合わせようとしている。ワークフローは今後の話題になるのかも。

Q: SW360で最新リリースに追従する上でのインテグレーションとか注意点にどんなことがありますか？

A: Pythonスクリプトが提供されているが、複数人で確認しながら実施するのがよさそう。本番環境スクリプトをそのままには要注意。

Q: コンプライアンスツールのライセンスによっては、将来そうしたツールのプロジェクトが買収等でディスコンになる可能性は？

A: すべての権利者が同意すればライセンスを変更できるので、ライセンスのみがその可能性を示唆することは考えにくいのでは。

次回以降の案内

カジュアル：毎月第2火曜日 16:00 – 17:00 オンライン

(次回：2020年10月13日)

月例会：毎月第4火曜日 16:00 – 17:00 オンライン

(次回：2020年10月27日)

(接続手段はメーリングリストとSlackを確認のこと)

気軽に参加、気楽に発表、をお願いします！